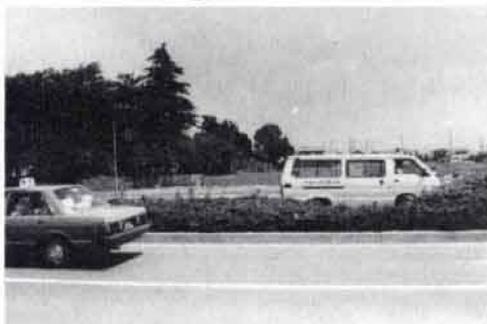


富士の今と昔

29



幹線道路が通り、急速に発展しつつあります



大正時代の米の宮神社の森です。町内の関貞雄さん(七十五歳)は

「昔は、潤井川まで神社の森が続いていて松の大木が多かったようだね。戦時中はバスの燃料に松の根からとれる松根油を使ったんだよ。そこで、みんなで田んぼから大きな松の根を堀り出したもんだ。境内には馬場があつて、毎年五月二日の流鏝馬祭りにはそこで競馬大会が開かれてね。楽しかったねえ」と話してくれました。

松の大木が見えています



キヤプテン 登場

富士中学校 男子 バスケットボール

部長 井口裕司



富士中男子バスケットボール部員は、「好きこそものの上手なれ」

の言葉どおり、全員バスケットボールが大好きです。一年生の時に入部して以来、毎日とても苦しい練習に耐えて頑張ってきましたが、昨年の八月からはいよいよ僕たちがこの部を背負ってゆくことになりました。その時から僕は部長として、どのように部をまとめたらいいのか、何をすべきか、とても悩みました。でも、部員の温かい言葉に励まされ、悩みもだんだん消えて、最近では部長として自信もついてきました。

昨年十月、市内新人戦がありました。この試合で僕たちは、何とも思いも寄らぬ一回戦負けをしてしまいました。なぜか。それはバスケットボールで一番大切な「声を出してチームワークをつくる」という基本的なことが何もできていなかったからです。それから、部員全員の心が試合中、一つになることを目標に頑張ってきました。会長杯優勝。この大きな目標をなし遂げた富士中バスケットボール部の次の目標は、中体連優勝に

向って、チーム一丸となつて頑張ることです。

こちら編集室

夏です。ちょっと音で夏をイメージしてみましよう。風鈴、金魚売り、蟬しぐれ、行水、線香花火……。そして忘れてならない音が終戦記念日、八月十五日正午のサイレンですね。



岩本保育園のお友だちは、自然の中でこのびのびと生活しています。のこぎりや、金づちも使えます。みんなで作った小屋で楽しく元気に遊びます。



「木のぼりの名人も、せみとりの名人もいるんだよ。そして年少のお友だちに教えてあげるんだ」